

事業名称	次世代と地域文化をつなぐミュージアムプロジェクト		
実行委員会	KYOTO地域文化をつなぐミュージアムプロジェクト実行委員会		
中核館	京都府立京都学・歴彩館		
	住所	〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町 1-29	
	TEL	075-423-4836	FAX 075-791-9466
	ホームページ	https://rekisaikan.jp/	
構成団体	京都府ミュージアムフォーラム (令和4年3月現在、府内の博物館67館からなる連携組織)		
事業開始時点の課題分析	博物館は、文化の拠点として、多彩な文化を結び、地域振興等の社会的な役割を担っていくことが求められており、特に、地域の文化をしっかりと次世代に繋げていくことが重要であるが、少子高齢化に伴う地域文化の担い手不足は喫緊の課題であり、対応が必要である。また、京都府内の博物館の大半は、小規模な施設で、単独では、集客にも限界があり、幅広い層の住民に各館の魅力を周知する枠組みが求められている。		
事業目的	次代を担う子どもたちを対象とした、自らの地域の文化資源を巡り、実際に触れ、体験するツアーを実施することで、子どもたちが自らの地域の魅力を再発見し、地域への愛着を深めるとともに、地域文化の継承を図る。さらに、中核館の位置する京都市内でその成果を発表する機会を設けることにより、子どもたちが再発見した地域の魅力を広く発信するとともに、ホームページ等でも広く本取組を発信することで実際に各地域のミュージアム等に訪れてもらえるきっかけとする。		
事業概要	<p>(1) 地域文化資源体験事業</p> <p>【宮津モデル】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：11月7日(日) 13:30～16:00 (事前学習:8月1日、事後学習:11月14日) ・対象：丹後地域在住の小・中・高校生 ・内容：「宮津城跡ー学芸員と歩いて歴史探検、新たな魅力発見・発信ー」 ・参加：地元の小中高生、学校関係者、教育委員会、学芸員等 29名 ・成果：「宮津城 AtoZ」の作成 <p>【亀岡地域】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：11月18日(木) 9:00～14:30 (事前学習:11月11日、事後学習:12月2日) ・対象：亀岡地域在住の小学生 ・内容：「八木城(神前北山城)を探検！」 ・参加：地元の小学5年生、学校関係者、教育委員会、学芸員等 15名 ・成果：「青野 AtoZ」の作成 <p>(2) 次世代と地域文化をつなぐミュージアムシンポジウム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：12月19日(日) 14:00～16:00 ・実施：オンライン併用開催 ・会場：京都学・歴彩館、宮津市福祉・教育総合プラザ、亀岡市文化資料館 ・内容：宮津・亀岡の2会場と京都学・歴彩館をオンラインでつなぎ、子どもたちが発見した地域の魅力を発表、YouTubeで同時配信。 ・参加：(宮津)48名 (亀岡)17名 (京都)7名 (YouTube)48名 計120名 		

	<p>(3) 事業評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域文化資源体験事業の動画を YouTube 配信、AtoZ 冊子のウェブサイト公開
<p>実施項目 ・ 実施体系</p>	<p>(1) 地域文化資源体験事業</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 体験事業検討会議（体験内容の検討） ② プレ体験・会議 ③ 事前学習 ④ 参加者募集・広報 ⑤ 体験事業の実施 ⑥ シンポジウムに向けた会議（事前準備） <p>(2) 次世代と地域文化をつなぐミュージアムシンポジウム</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 検討会議 ② 参加者募集・広報 ③ シンポジウムの開催 ④ アンケートの実 ⑤ 報告書作成 <p>(3) 事業評価</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 評価会議 ② ウェブサイトでの発信
<p>実施後の 成果・効果等</p>	<p>(1) 地域文化資源体験事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業実施後のアンケートにおいて各地域参加者の 80%が「満足」となることを目指す。 ⇒参加者アンケート結果は以下のとおり 【街歩きツアー・事前学習/事後学習満足度】 宮津：満足できた 56・だいたい満足できた 44：100% 亀岡：満足できた 90・だいたい満足 10：100% 【参加前後で地域に対する思い】 宮津：変わった：75% 亀岡：変わった：80% 【またやりたいか】 宮津：やってみたい：56% 亀岡：やってみたい：70% <p>(2) 次世代と地域文化をつなぐミュージアムシンポジウム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ シンポジウムの参加者にアンケート等を実施し、「気づき」、「発見」をまとめ、成果と課題を分析する。分析した内容をもとに、次年度の事業を企画・立案する。 ⇒参加者をつなプロシンポジウム来場者へのアンケート結果を今後さらに分析予定。つなプロ事業は教育関係者に想像以上の高評価をいただいた一方で、持続可能にするためにはもう少しライトな取組である必要との声もあり、検討を進める。 <p>(3) 事業評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本事業（つなプロ）に感化され、自地域でテーマを設定した街歩きツアーや AtoZ 冊子の作成を希望する教育機関等が出てきており波及の兆しを実感。

【事業実績】「次世代と地域文化をつなぐミュージアムプロジェクト (愛称: つなプロ)」

次世代を担う子どもたちが自らの地域の文化資源を巡り、愛着を深め、地域文化の継承を図ることを目的に、京都府の「宮津」と「亀岡」の2地域で体験ツアーを実施し、発見した地域の魅力を「AtoZ」という手法を用いて冊子にまとめた。そして、子どもたちが学んだことを各地域の会場をオンラインでつないで発表するシンポジウムを開催した。

1 地域文化資源体験事業

(1) 宮津モデル「宮津城跡—学芸員と歩いて歴史探検、新たな魅力発見・発信—」

①事前学習：令和3年8月1日（日）

宮津城の絵図や関連する古文書、出土遺物、復元CGなどを見学し、学芸員や地域の方の話を聞いて、街歩きに備えた。



②体験ツアー：令和3年11月7日（日）

学芸員と一緒に今は地中に眠る宮津城の痕跡を、現在の宮津市街地と宮津城の重ね地図をもとに街歩きを実施した。



○体験ツアー動画 https://www.youtube.com/watch?v=uGb0E_22Y3o

「地中に眠る宮津城跡—学芸員と歩いて歴史探検、新たな魅力発見・発信—」

③事後学習（成果物作成・発表準備）：令和3年11月14日（日）

街歩きの結果をAtoZの形にまとめるワークとオリジナル地図作りを行い、ミュージアムシンポジウム（体験発表会）の準備を行った。



○成果物：[「宮津城 AtoZ」冊子](#)

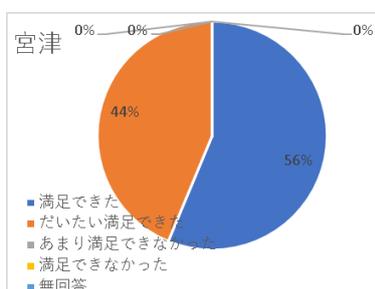


参加者の声

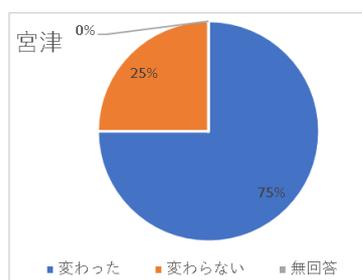
- ・地図を作るのがとても楽しく、宮津について色々知ることができた。発表はとても緊張したけど宮津の良さをたくさん伝えられて良かった。
- ・宮津はいいところがたくさんあると知りました。歴史をもっといろいろ知りたいです。
- ・生徒に歴史を感じさせるだけではなく、様々な立場の大人に出会い、学校の外での人とのつながりを感じさせるとても貴重な体験だった。これを「次」にどうつなぐのかを模索していきたい（教員）。

参加者アンケート結果

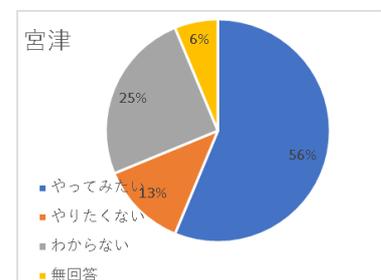
〔街歩きツアー・学習の満足度〕



〔参加前後での地域に対する思い〕



〔またやってみたいか〕



(2) 亀岡モデル「八木城（神前北山城）を探検！」

①事前学習：令和3年11月11日（木）

青野小学校5年生が授業をとおして山城の仕組みや八木城の歴史について学んだ。



②体験ツアー：令和3年11月18日（木）

八木城を目指して登山を行い、クイズ形式で「堀切」や「土塁」など山城の構造物を発見するワークを実施し、山頂付近の本丸跡では、「エイエイオー」と勝ち鬨をあげた。



○体験ツアー動画 <https://www.youtube.com/watch?v=2uenNcVyrHc>

『青野小学校5年生「八木城（神前北山城）を探検！」』



③事後学習（成果物作成・発表準備）：12月2日（木）

自然歩きの成果をAtoZの形にまとめるワークと八木城と内藤ジョアンをテーマにした創作劇を作成し、ミュージアムシンポジウム（体験発表会）の準備を行った。

○成果物：[「青野AtoZ」冊子](#)



○創作劇 <https://youtu.be/CVHmfnsZLkE>

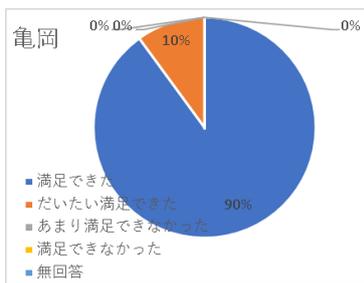
「内藤ジョアンと明智光秀～10人のものがたり～」

参加者の声

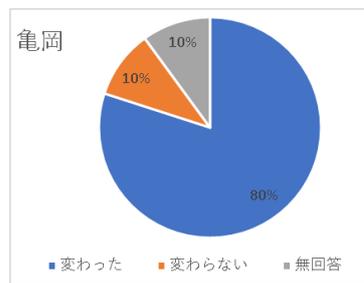
- ・きれいなけしきがあった。いろんなしかけでできをはいらせないようにしていたところ（に満足）。
- ・自分の地域や他の地域にたくさんのお力があり、とてもいいと思いました。つれていってくださりありがとうございました。
- ・わたしのところは山城だったけれど、地面に立っているお城も、ちがったかたちで、しかけがほどこされていた。（宮津の発表を見ての感想）

参加者アンケート結果

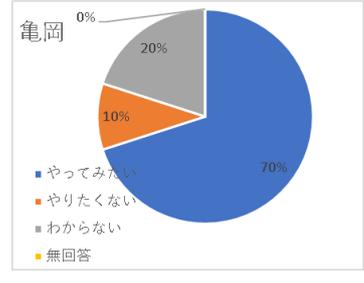
〔街歩きツアー・学習の満足度〕



〔参加前後での地域に対する思い〕



〔またやってみるか〕



2 次世代と地域文化をつなぐミュージアムシンポジウム：令和3年12月19日（日）



来場者の声

- ・“つなぐ”というキーワードのもと、様々なつながりにより学びが深まった取組となったと思う。今後題材を変えて展開できる事業であると感じた。
- ・我が子が参加しました。娘は興味があるのか、ないのか・！？ですが、この先大人になったとき、今回の街歩きで発見した事は、きっと、うれしそうに伝えるだろうと目に浮かびました。